

掲載元：奄美新聞
掲載日：9月15日(日)



【鹿児島】第68回鹿児島県高校新人陸上大会最終日は14日、鹿児島市の白波スタジアムであった。

最終日
県高校新人陸上

伊地知（沖永）（良部）女子砲丸投げV

孝志（指宿商）2位、手島（鹿児島女）は3位

奄美関係では女子砲丸投げの伊地知ユニスで優勝した。男子30（指宿商、喜界中卒）

右肩上がりを意識 伊地知

伊地知ユニス（喜界中卒）は前日3位だった円盤目での九州大会の切符に続いて砲丸投げを手にした。2種

「夏休みの頃から砲丸を中心に練習していた」。本番では1投目からベスト記録を狙って全力でいくことも、「後半でベストが出るように」体力を温存

HEROINE
ヒロイン

は9分38秒57で2位。女子3000肩の手島凛花（鹿児島女、朝日中卒）は9分44秒94で3位だった。

各種目3位までが九州大会（10月4～6日、大分）に出場する。

「2年生になって、目標に対して何をしなければいけないかの課題を持って練習に取り組めるようになった」と上村哲也監督。男子の福にコッスを教わるなど、より意欲的に練習するようになった。「練習では10肩台も投げられるようになった」と伊地知。九州大会は練習通りの力を発揮することが課題だ。

（政純一郎）